

創業
50年

紀州漆器と曲げわっぱのお店

山家漆器店

地域に愛されて50年。
伝統を引き継ぐこれぞ和歌山の職人技。

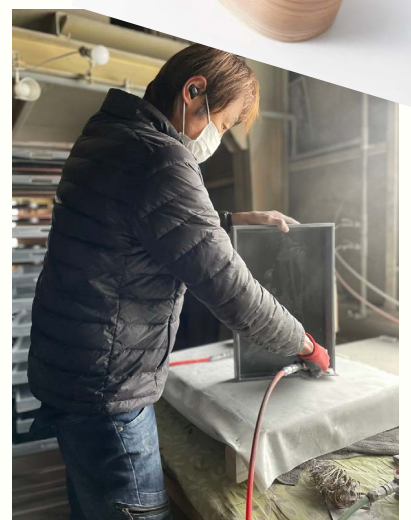
漆器は特別なものだと思いませんか？山家漆器店では、身近に使える漆器を
真心込めて職人が手作りで作っています。大切な人へ贈り物を贈りたい人。い
つもの日常を豊かにしたい人。どんな人にも最適な商品がきっとみつけるはず！
まずはお店に訪れてみてはどうですか？



073-482-2177

〒642-0012 和歌山県海南市岡田223-1

定休日 土・日
営業時間 8時~17時半



Yamaga Newspaper

vol.01

こんにちは！和歌山県立桐蔭中学校と私立近畿大学附属和歌山中学校の三年生です！私たちは授業の一環で地元和歌山の伝統工業について学んでいました。そこで地元の企業取材しよう、ということで「山家漆器店」さん取材したときの様子をご紹介します。



伝統芸術

でも最先端な会社

Q1番のPRポイントは何ですか。

紀州漆器をメインで作ってます。普段使わない漆器ですが、木の雰囲気を出して、SNS映えするような製品を作っています。

うちは紀州漆器などの伝統品を作っていますが、アマゾンや楽天など、オンライン販売に強いです。また、アマゾンの出品者アワードにも選ばれたことがあります。

あのアドベンチャーワールドとコラボ

Q,SDGsについて取り組んでいることはありますか。

SDGsといえるかはわかりませんが、過去にアドベンチャーワールドとコラボしたことがあります。アドベンチャーワールドでは石灰岩と水をつかった紙でパンフレットをつくっています。その技術をいかして脱プラのトレーを作りました。僕はそれの企画に携わっていて、いろんな会社に、飛び込みで協力してもらえるか訪問し回ったことがあります。四年経ってようやく形になってきました。今はYouTubeで動画にもなっています。



「ネット×漆器」



Q どうして和歌山でやろうと思ったんですか。

もともと漆器店の家業を継ぐつもりはなかったんですけど、7年前ミャンマーでインフラの事務をやっていたとき父がやっていた(山家漆器店の)ネットショップの売上を7万円から100万円に増やすことができたんです。そのとき、売上の上げ方を調べたのを活かせるんじゃないかと思って、和歌山に戻ってきました。ネットがあれば家業を助けることができるし、ネットってログインできたら世界中どこでも使えるじゃないですか。「ネット×漆器」の掛け算です。



完璧を追い求めるより、まずやってみる

Q座右の銘は何ですか。

Done is better than perfect. です。

完璧を追い求めるより、まず製品を出す。失敗を恐れるよりまずやってみる、ということを大切にしています。恥ずかしがってやらなかったら、完璧も得られないじゃないですか。

例えば、分厚い本でも、読まなかったらなにもないけど、半分でも読んでなにか得られたら、それは価値があることだと思います。

SNSの統一感を出すために



Q、SNSに投稿するにあたって工夫していることはありますか。

自分はSNSに投稿するのは苦手だから、お客さんに弁当を作ってもらって投稿してもらったものをリポストして投稿しています。

取材の感想



初めてのことばかりでうまくいかないことも多かったですが、とても良い経験になりました。この学習を通して和歌山をもっと好きになることができました！

どこまでもお客さん思い

Q大切にしていることはなんですか。

お客さんにとっていいもの、欲しいものを作ることです。質を無駄に高くして値段も高くなるよりも、ある程度の質を持って値段を安くする。お客さんは、日本製の安心できる商品がほしいんです。

安心・安全をニーズに、お客さんが求めていることを直接聞いたりするんですよ。聞いて、作って、あかんかったら売らん、を繰り返します。

